

障害を理解する講座・「絆」プロジェクト事業・合同上映会

「卒業」～スタートライン～

聾宝手話映画 谷 進一監督作品

聾宝

無料

今から約五〇年前にあった京都のろう学校の話。
当時のろう学校では、手話をつかわず、口の動きを見て
会話を理解する口話が優先され、授業を理解できない
生徒も多かった。

「福知山市手話言語及び障害のある人の多様なコミュニケーション促進条例」制定記念

No.	日時	会場
①	平成 30 年 3 月 16 日(金) 13:30～15:30	福知山市消防防災センター防災研修室 住所:福知山市東羽合町46-1
②	平成 30 年 3 月 17 日(土) 10:00～12:00	夜久野ふれあいプラザ研修室 住所:福知山市夜久野町額田19-2
③	平成 30 年 3 月 17 日(土) 14:00～16:00	三和地域公民館ホール 住所:福知山市三和町千束383
④	平成 30 年 3 月 18 日(日) 10:00～12:00	大江町総合会館視聴覚室 住所:福知山市大江町河守285



主催・お問い合わせ先 社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会 TEL:25-3211・FAX:24-5282
福知山市福祉保健部地域医療課 TEL:24-7088・FAX:22-9073

後援 ㈱両丹日日新聞社、(一社)福知山民間社会福祉施設連絡協議会、福知山市身体障害者団体連合会
この上映会へのお申し込みは不要です。ご自由にお越しください。



予告編 QR コード

《映画のあらすじ》

今から約50年前にあった京都のろう学校の話。

半世紀前のろう教育は、口の動きを見て会話を理解する口話が主流であり、授業が理解できない生徒も多かった。

「わかる授業をしてほしい」

「差別の輪の中にいる私たちは何のために勉強するのか」

「先生は僕たちから逃げないでほしい」

生徒たちは訴えるが、その都度、先延ばしされる。

生徒たちは話し合いを重ね、ついに**授業拒否**という決断をする。

昭和40年11月、その日、生徒たちは立ちあがった。

昭和41年3月3日の耳の日に、ろう者への人権尊重や教育の民主的な発展、成人ろう者の社会的地位の向上などを訴える声明へとつながっていくのであった。



誰もが安心して地域で暮らすことのできる
社会を実現するために…

福知山市社会福祉協議会 障害を理解する講座

障害のある人から経験談等を含めたお話や、パフォーマンスを披露していただき、障害への理解を深める機会としている。

福知山市 「絆」プロジェクト事業

市役所窓口到自己紹介程度の手話による会話ができる職員を養成したり、市内企業・事業所へ手話の出前講座に出向いたり、地域住民向けに毎年講演会を開催している。

この上映会は、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています。

「卒業」～スタートライン～ 2017年/カラー/字幕付き/100分

監督：谷 進一（『手話刑事』『御室物語』『紡ぐ』）

脚本：小西貴美子・谷 進一／音楽：ten10%pa／主題歌：4Disabilities「なぜ？」

助監督：勝山靖子／録音：坂田尚美／照明：志水安希子・山下 昇／美術：宮原二三弥

ヘアメイク：山口升美・宮崎陽子／筆耕：雙恵／企画・製作：聾宝手話映画

【出演】西田敬康／志水陽一

榎本知奈美／石田竜士／清川正博／宮原二三弥／高橋寛美／塩尻靖子／勝山靖子／高井恵美／青木 毅／山下 昇／中谷 隆／安政裕之／峯 朱美／小西貴美子／岩崎厚子／各務勝博／長谷川源太／分寺裕美／港健二郎／岡田佳美／後田一也／米谷凌太／原 大地／森田純一／大向明里／野ノ内はるひ／高山耕一／藤沢 薫 **特別出演** 大矢 遼／高田英一